

公認心理師の会／日本認知・行動療法学会 主催
国立がん研究センター 後援

特別研修会 がん患者の認知行動療法

日時 2020年 6月14日(日) 10:00～16:00

講師 Stirling Moorey (King's College London, Maudsley Hospital)

概要通訳・日本語資料付き

場所 国立がん研究センター 管理棟1F 特別会議室

定員 150名(先着順:医療職・対人援助職・それを志望する学生であれば、
どなたでも参加できます)

参加費 10,000円(早期割引 2020/1/31まで 9,000円)

公認心理師の会の会員割引制度もあります

参加登録 公認心理師の会Webページより

<https://cpp-network.com/workshop.html>

主催 一般社団法人 公認心理師の会

一般社団法人 日本認知・行動療法学会

後援 国立研究開発法人 国立がん研究センター



公認心理師の会は
こちら



Stirling Moorey

がん患者への認知行動療法(CBT)の世界的権威である英国のStirling Moorey先生をお招きして1日ワークショップを開催します。Moorey先生はこれまで、英国精神医療の中核であるモーズレイ病院にて心理療法部門のリーダーとして活躍されるとともに、近代ホスピス発祥の地であるSt Christopherホスピスにおいて、CBTに関する臨床研究やCBTを活用した終末期ケアに関する研修などを行ってきました。また、がん患者の認知行動療法に関する書籍の出版やワークショップを精力的に行っています。

がん患者のメンタルケアに活かす実践的なCBTテクニックを、
Moorey先生から直接学びましょう。

参加登録
お問い合わせ

一般社団法人 公認心理師の会 事務局
〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル
公益社団法人日本心理学会 事務局内
<https://cpp-network.com/workshop.html>



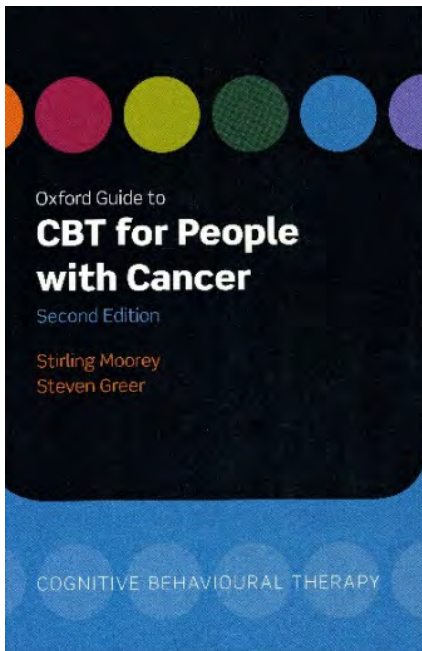
- ・都営地下鉄 大江戸線 築地市場駅 A3番出口から徒歩3分
- ・東京メトロ 日比谷線 築地駅 2番出口から徒歩5分
- ・東京メトロ 日比谷線・都営地下鉄 浅草線 東銀座駅 6番出口から徒歩6分

【会場】
管理棟 1F 特別会議室

<ご案内>

- ・研修会当日は入金完了の確認メール、またはその他、入金済みであることを証明できるものを必ず持参してください。
- ・入金後の自己都合によるキャンセルは、返金できませんのでご了承下さい。
- ・研修会当日は、センター内でお食事できる場所はありませんので、各自持参してください。
- ・研修会の録画・録音・写真撮影はお断りします。

<関連書籍の紹介>



- 第I部 がんの心理学
- 第1章 がん患者が日々感じていること
 - 第2章 がんへの適応に関する認知モデル
 - 第3章 認知行動療法は生活の質を改善できるのか
 - 第4章 心理療法は生存期間に影響を与えることができるのか
 - 第5章 セラピーの概要
 - 第6章 セラピーセッション
 - 第7章 補助的心理療法における感情体験とその表出
- 第II部 がん患者に対する認知行動療法
- 第8章 行動的技法
 - 第9章 認知的技法I
 - 第10章 認知的技法II
 - 第11章 日常的問題への認知的・行動的技法の展開
 - 第12章 がんを人生の中で捉える：信念と思い込みに働きかける
 - 第13章 夫婦への取り組み
 - 第14章 進行性または終末期の疾患における認知行動療法
 - 第15章 看病をしていた遺族や近親者における遷延性悲嘆障害
 - 第16章 集団療法
 - 第17章 結論

